

MTT033-P16

会場:コンベンションホール

時間:5月25日 16:15-18:45

東京都心部における近年のマンション開発と人口変化の地図化：日本橋地区を中心として

Mapping the recent development of condominiums and demographic change in Nihonbashi district of central Tokyo

若林 芳樹^{1*}, 小泉 諒¹, 魚住明伸¹, 坪本裕之¹

Yoshiki Wakabayashi^{1*}, Ryo Koizumi¹, Akinobu Uozumi¹, Tsubomoto Hiroyuki¹

¹ 首都大学東京

¹Tokyo Metropolitan University

1990年代後半から東京大都市圏では人口の都心回帰が進行し、その受け皿となるマンション開発が活発化した。こうした動きの個々の側面については、これまで地理学や都市計画分野で詳しい検討が行われてきたものの、それらの全体像を捉えたものは少ない。本研究では、1990年代後半の人口増加に伴ってオフィス機能からの転換が顕著であった中央区日本橋地区を事例として、マンション開発の動向と人口変化のようすを地図化し、近年の都心部の変容過程を総合的に捉えることを目的とする。使用したデータは、国勢調査小地域統計、事業所・企業統計、不動産経済研究所の『マンション市場動向』、東京都都市計画情報データである。これらのデータをGISに取り込んで、1990年代以降の日本橋地区の人口構成の変化、マンション立地、土地利用変化を地図化した。その結果、人口構成や空間利用の変化とマンション立地の関連性を視覚的に示すことができた。また、そうした変化は、日本橋地区内でも従前の土地利用や業務機能に応じて差がみられることが明らかになった。

キーワード: 地理情報システム, 東京都心部, 人口変化, マンション, 地図

Keywords: Geographic Information Systems, central Tokyo, demographic change, condominium, maps